

●マグネットシートの製品取扱いについて●

※下記内容はマグネット製品について誤った使い方をした場合、引き起こる現象に対するの注意点です。ご使用前に必ずお読み頂き正しくご使用下さい。

車輻への影響

※車輻用マグネットを車輻に貼り使用する場合、塗装面に異変が起きてからでは手遅れです。下記の事に十分注意してご使用下さい。

- ①雨が降った後は車輻側とマグネットシート側に付着した雨水を拭き取り、よく乾燥させてから貼り直すようにして下さい。そのまま放置すると車輻のカラー塗装面にあるクリア層が水分を吸収し、車輻の塗装面に白濁現象を引き起こします。
- ②マグネットシートと車輻面との間に空気中のチリや砂鉄、ほこり等が吸着し、水分の影響を受け、サビ等の異変が起き、車輻の塗装面を侵します。
長時間同じ所に貼ったままでのご使用は避けて、一日に一度取り外し、車輻側にある水分、汚れ等をよく拭きとってから再度貼り付けてご使用下さい。
- ③洗車の際はマグネットシートを必ず取り外して洗車を行い、水分を完全に乾燥させたうえで使用して下さい。車輻の塗装面に白濁現象を引き起こす原因になり、さらに、洗剤等の成分の影響を受け、車輻の塗装面に異変が起きます。

使用上の注意

- マグネットシートの被着面(相手側)は平滑面である事をご確認願います。
- マグネットシートと被着面の間にすきまが生じるような曲面・凹凸面等への吸着、また、端部・角などが浮いた状態で使用した場合、剥離・落下が起こる場合があります。用途、使用箇所、設計には十分注意して下さい。
- 車輻にマグネットシートを貼る場合は、車輻表面の水分・汚れ等をよく拭き取ってからご使用下さい。また、マグネットシート面にも水分・汚れ等がある場合は、よく拭き取ってからご使用下さい。
- 長時間同じ所に貼ったままでのご使用は避けて下さい。
- 雨水や海水などの、水分が付着している車輻には絶対に貼らないで下さい。
- 再塗装や塗装が劣化している車輻へのご使用は避けて下さい。
- 自動車ボディの表面温度が直射日光の照射により、高温(80℃以上)となった場合はマグネットシートを取り外して下さい。
- 直射日光が常に当たる所や、80℃以上の高温になる所では長時間使用しないでください。

保管方法

- マグネットシートは重量物です、お取扱いには十分ご注意下さい。
- ご使用途中の巻物ロール品は元の箱に戻して保管して下さい。
- 枚葉物(カット品)の保管時は、シート間に必ず合紙を入れて積み重ねて下さい。
- 保管場所は高温多湿を避けて下さい。高温によるシートの変形が起きる場合があります。

その他の注意点

- 誤って口に入れた場合、飲み込まずに吐き出し口を良くゆすぎ、うがいをして下さい。又、飲み込んだ場合は、嘔吐させ、医師の診断を受けて下さい。
 - マグネットシートは焼却処分せず、廃棄の際は国及び地方自治体の法令に従って下さい。
 - マグネットシートは磁石です。ペースメーカー、磁気カード、磁気テープ、時計等、磁気に影響される物を近づけないで下さい。
 - マグネットシートに高磁力の物(電磁石・希土類磁石・高圧電線)を近づけないで下さい。磁力が乱され、滅磁・消磁する場合があります。
- ◆製品の仕様は品質向上の為予告無く変更する場合がございます。予めご了承下さい。